



全校合唱 「ふるさと」

多数のご来場 ありがとうございます！



11月11日(土)の補習校祭りには、たくさんの保護者の皆様にお出でいただき、ありがとうございました。午前の部でネアンシアターの客席が上の方まで埋まっていましたし、午後の模擬店のカレーや焼きそばも早く売り切れたとのこと、昨年よりかなりたくさんの方が来校してくださったようです。

8月の運動会や今回の補習校祭りを通して、子ども同士、親と子、先生などみんなで楽しいひと時を過ごし一体感を持つことはとても大切です。この一体感はお互いの絆を太くし、必ず日々の授業の充実につながります。早朝より準備していただいた運営委員さん、保護者会役員の皆さま、そして家族みんなで参加してくださった保護者の皆さま、本当にありがとうございました。

午前のステージ発表 どの学年も素晴らしい発表でした。時間がない中、様々な工夫が見られました。

特に、幼稚部や小学部1年生がこの8か月で大きく成長していて、その立派な発表態度に感心しました。

また、中2が自分の考えを、自分の言葉で、ハキハキ発表する様子を見て、「来年もきっとやってくれる」と確信しました。このように年に数回、子供たちの成長を確認できる機会って大事ななと思いました。先生方の日頃の熱心な指導に感謝しています。



4月から「暗唱」に取り組んでいます。今、日本でも盛んに取り組まれていて、今年は東京都の題材を参考にしています。日本に古くから伝わる「ことわざ」や優れた「詩」を暗唱することはとても効果があり、①記憶力がよくなる。②語彙(ごい)が豊かになる。③集中力がつく。④言語リズムの育成になる。⑤話す力・発表力がつく。⑥文章を書く力がつく。⑦情操豊かになる、などです。

日本語力もつきたい補習校にぴったりですね。これからもご家庭の協力を得ながら少しずつ取り組んでいきますので、よろしくお願いします。



先生方も頑張りましたよ。今年はリコーダーに挑戦しました。数十年ぶりにリコーダーを触った先生も、僅かな時間でしたが、熱心に楽しく練習しました。

私たち教師も、みんなで何か一つのことに取り組むのはとてもいいことだなと、改めて感じました。

皆さん、先生方の音色はいかがでしたか。午後の模擬店の時、「とても感動しました。」と伝えてくださる方がいて、やってよかったと思いました。

さて、来年は何しようかな・・・。



「タレントショー」には、今年は幼稚部や小学部からもたくさん出演してくれました。中3のコントに始まり、日舞、ダンス、空手の型の披露、「35億」コント、弾き語り、サックスのデュエット、バンド演奏など、どれも見ごたえありましたね。私も楽しみました。

最後は、高橋運営委員長はじめ、生徒、保護者、先生も加わって、AKBの「恋するフォーチュンクッキー」を踊りました。見ている方たちも自然と体が動きだし、まさに会場が一体となっていました。



今年の全校合唱は「ふるさと」を歌いました。本校の子供たちにとって「ふるさと」はどこでしょう。きっと日本、そしてオーストラリアの両方ではないでしょうか。日本に帰国する子、オーストラリアで生活する子、どちらも、今回歌った「ふるさと」をずっと忘れないでいてくれたら、うれしいです。

そんな思いも込めて、英語でも歌ってみました。ステージでは、英語バージョンをお父さん、お母さんが歌ってくれました。



午後の模擬店には、保護者の皆様の「アイディアと愛情」いっぱいのお店が並び、子ども達も時間忘れて楽しんでいました。生徒たちが出したお店も大盛況でした。今回はやや涼しかったので、食べ物がよく売れたようです。保護者の皆さま、お世話になりました。

また、今年はプリズベン校の原田運営委員長さんと田中運営副委員長さん、そして、総領事館の松本領事も「射的屋さん」として、参加してくれました。

私もちょっと覗いてみましたが、長蛇の列で大盛況でした。遠方より、ありがとうございました。



タレントショーが始まる前の時間に、和太鼓「翔」の演奏がありました。日本の祭りに太鼓は欠かせない存在ですね。私は、太鼓の音がお腹にずしんと響く感じや撥さばき、気合が入った表情が大好きです。

GC校の子たちもたくさん参加していますし、ぜひ来年も演奏してほしいと思います。

午前の部のステージ発表で、小学部5年生が「枕草子」とともに、自分たちが考えた「四季折々のいいところ」を発表しました。国語の授業で、「自分たちの生活とも重ねながら学習すること」はとても大切なことです。現代版、そしてGC校小5オリジナルの「枕草子」を、ご紹介します。

春はさくらの花がいい。

ひらひらと落ちてくる桜がきれい。

学校の木の下で、子どもたちがお弁当を食べている様子も春らしい。

何も無い公園の真ん中にある大きい桜の木が特にいい。

桜の花びらが露天風呂の中に、一つ二つと落ちてくる様子も、趣がある。



夏は、夏祭りがいい。

とくに花火はすばらしい。

真っ暗な夜空にキラキラ散る光が好き。

キラキラあがるけど爆発しない花火が好き。

花がさく前のわくわくも好き。

でも、線香花火も夏らしい。

だれが一番長く光らせていられるか 競争するも楽しい。

秋は黄色や赤の葉っぱがとくにいい。

遠くに見える山の色が、緑から赤に変わる景色が素晴らしい。

道ばたの木の变化もきれいだ。



冬は雪がよい。

ホワイトクリスマスはとくにすばらしい。

白い雪とピカピカ変わるイルミネーションを見るとわくわくする。

まるでイルミネーションが踊っているようにうつくしい。

終わっても心の中で輝いている。

楽しみにしていた補習校祭りも、あっという間に終わってしまいました...

中3のステージ発表を見ながら、この子たちあと4か月で卒業、このはつらつとした弾ける笑顔をずっと見ていたい気持ちになりました。補習校に通わせるには、きっと様々な葛藤やご苦労があると思います。私たち教師は、その思いに応えるべく、これからも本気で、そして全力で頑張ります。楽しい一日をありがとうございました。..... (校長 清村幸一).....

※ 補習校祭りの感想などお寄せください。下の部分を切り取って、担任の先生にご提出ください。

校長先生へ

GC校 幼・小・中学部 ()年 保護者名 ()

.....

.....

.....

.....

.....